



女性への暴力をなくそう！フラワー遊説



町田市の生ごみのバイオガス化施設を視察



公園つくり子どもの意見を反映しよう



も 鉢巻ガスをで枯れた尾尾に植樹 温暖化対策に

## 食べることは生きること 食から考える地域の未来

子どもの頃は、小食で病弱だったこともあり、元気になりたいといつも思っていました。

結婚後生協に加入し、活動の中で生産者と交流したり、食の安全を学びながら子育てをしていつしか健康になりました。「食べることは生きること」を実感しています。

以前より第一次産業が衰退し、食料自給率の低下を危惧していましたが、コロナ禍でさらに食の脆弱性が露わになりました。都市農業が残る西東京は食育の宝庫だと考えています。農地の保全は温暖化対策にもなりますので、将来世代に向け力を入れていきます。



後藤 ゆう子

### 後藤ゆう子 プロフィール

■ 1967年大阪生まれ。滋賀県立膳所高校、同志社大学法学部卒。情報通信企業勤務。■ 1998年旧田無市に転入。■ 2007年より生活クラブ生協の店舗、デポー西東京を運営するワーカーズコレクティブまどかのメンバー。■ 2015年より西東京市議会議員（2期8年）。趣味はクラシックギター。夫、娘、息子の4人家族。芝久保町在住。

### 後藤ゆう子さんを応援します

- 山田 真 小児科医
- 坪井 照子 元市議会議員
- 鈴木 美紀 元市議会議員
- 茂木千佳子 元市議会議員
- 金見 芳子 元市議会議員
- 渡辺嘉津子 元市議会議員
- 森下 典子 元市議会議員
- 石田 裕子 元市議会議員



●天笠啓祐  
ジャーナリスト

コロナ禍はこれまでの東京都や国の政策が、いかに社会的に弱い立場にいる人たちに冷たかったかを浮き彫りにするとともに、生活者の立場に立った政策の必要性を鮮明にしました。他の政党にはない、女性の視座から生活者を第一に据える生活者ネットワークへの期待は大きなものがあります。



●浅倉むつ子  
労働法研究者

目標に掲げ、生活者の目線で東京の未来を考えている生活者ネットワークのみなさんに期待します。東京から差別を追い出し、人権と平和の都市として再生させていきたいと思います。



●平井竜一  
元返子市長

後藤ゆう子さんを全力で応援します。生活者の目線を大切にしながら、市民のため、子どもたちのために真剣に取り組む後藤さんは、西東京市議会に絶対、必要です。3期目の活躍を期待しています。

# 後藤ゆう子



西東京・生活者ネットワーク  
市議会議員

政治をもっと、身近なものに。

生活者ネット3つのルール

- 1 議員は交代制 (ローテーション)
- 2 議員報酬は市民の政治活動資金に
- 3 選挙はカンパとボランティアで

8年前「命が一番」をキャッチフレーズに政治の世界に飛び込みました。今でもこの思いは変わりません。コロナ禍で困難を抱える人、女性の自殺者が増えています。声を聞かせてください。すべての人の命が大切にされるまち、安心して暮らせるまち西東京をつくります。

<https://goto.seikatsusha.me> 後藤ゆう子



西東京・生活者ネットワーク